

純水製造用原水管理に 尿素分析システム AQLA-700



PE-230 型
ダブルプランジャーポンプ



AS-50 型
オートサンプラー



RE-100 型
リアクター



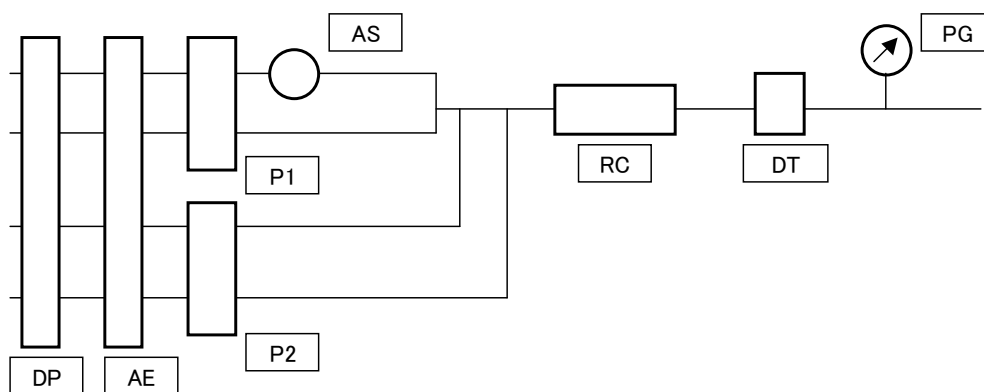
PD-200 型
隔膜式リミッター圧力計



AE-200 型
自動洗浄停止装置



S-3250 型 (相馬光学製)
波長可変可視分光検出器



このシステムは、下記のユニット機器で構成されております。
 ダブルプランジャーポンプ（2台）・オートサンプラー・リアクター・検出器・圧力計・
 データ処理・自動洗浄停止装置（オプション）・専用架台（オプション）
 ※パソコン/プリンターは別売です。

純水製造用原水管理用 尿素素分析システム

純水製造用の原水（河川水、湖沼水、地下水など）には、生物、生活排水、化成品由来の尿素が多く含まれており、その平均濃度は、0.04～0.13mg/ℓです。

高品質な純水を必要とする製品製造ラインでは、純水製造装置へ供給される原水中の尿素を除去する必要があります。その為、尿素除去装置への供給水、純水製造装置への処理水管理は、製品の品質管理上、大変重要です。

システムの概要

本装置は、連続流れ分析法（フローインジェクション分析法 JIS K-0126・JIS K-0170）を用いて、試料中の尿素をジアセチルモノオキシム吸光光度法により連続的に測定する装置です。

計量採取された試料をキャリアー溶液中に注入し、配管に接続された検出器で尿素濃度を測定します。試料採取から検出まで全て配管内で操作される為、環境からの影響や、測定者による個人誤差の無い、極めて精密な分析が、容易に行えます。

測定原理

ジアセチルモノオキシム-アンチピリン吸光光度法(460nm)

測定範囲: ※お問い合わせください (検出限界:0.005mg/ℓ)

(東京学芸大学 國仙研究室 高感度化共同研究中)

オンサイトでの管理 (モニタリングシステム)

オンライン管理用として自動サンプリングユニットをオプションにてご用意致しました。

自動選択バルブを用いて、尿素除去装置の任意の場所（最大8箇所）からサンプリング及び、計量を自動で行い、分析計へ導入するシステムです。

コントローラに設定した間隔で試料吸引から分析まで自動で行うことができますので、大幅な省力化・無人化が図れます。

(コントローラ外観)



詳しくは、弊社営業グループまでお問い合わせください。



株式会社 アクア・ラボ

東京都立川市柴崎町4-3-18 池戸ビル2F

TEL:042-548-2878 FAX:042-521-3121

info@aqualab.co.jp

http://www.aqualab.co.jp